

市民伝言板

サークル会員の募集や
イベント情報をお知らせします

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、掲載の催し等が延期・中止になる場合があります。詳細は各申込み・問合せ先へ確認してください。

絵画造形教室たけのこ展

安城市内で20年以上活動している「絵画造形教室たけのこ」に通う、幼児から小学生までの作品展です。

時 8月30日(日)～9月27日(日)

場 キャッチネットワーク(刈谷市野田町)

問 絵画造形教室たけのこ・酒井さん(☎(72)2123)

安城ギタークラブ 会員募集

クラシックギターのアンサンブルを楽しむクラブです。初心者の方々のコースもあります。見学に来てください。

時 毎週(日)午前9時～正午 場 二本木公民館

¥月額1500円 持 クラシックギター、足台、譜面台

問 木内正範さん(☎(75)5033)

カラオケサークル 会員募集

カラオケを生活の一部として楽しみませんか。カラオケは心も体も健康にしてくれます。練習次第で上手になりますよ。

時 第2・4(月)午後1時～3時30分

場 二本木新町公民館 対 女性 ¥月額2000円

問 鈴木房子さん(☎090(8074)6565)

第6回終活講座in安城&個別相談会

高齢者にとって必要な身元保証人・遺言・成年後見・家族信託・相続・不動産・供養等の講座です。ご家族も参加ください。時 9月2日(水)・3日(木)午前9時～午後3時30分 場 市民会館 他 個別相談会は予約優先 問 NPO法人高齢者支援よりそいの会・伊藤さん(☎(71)1676)

外遊び会 ひなたぼっこ メンバー募集

季節の移り変わりを感じながら親子でお散歩しませんか?一緒に子育てを楽しみましょう。

時 第1・3(金)午前10時30分～午後1時

場 秋葉公園 対 未就園児の親子

¥ 1回100円

問 神谷由紀さん(☎090(9191)9938)

SNSグループ「いいじゃん!安城」会員募集

「いいじゃん!安城」は安城のいいじゃん!(魅力)をみんなで気軽に、気楽に情報を交換し、安城の魅力を発見できるSNSコミュニティです。みんなで安城を盛り上げましょう!

他 右記QRコードから参照可 問 (一社)

安城青年会議所・沓名さん(☎(77)2224)



注意事項

掲載希望者は、掲載月の3カ月前の1日(土/日/祝休の場合は、その翌開庁日)午前9時から電話で秘書課広報広聴係(☎(71)2202)へ。各記事の詳しい内容については、それぞれの問合せ先へお尋ねください。

※掲載は先着順。ただし、過去に掲載していない団体等を優先します。12月号掲載分は9月1日(火)から受け付けます(10月号・11月号掲載分も受付中)。掲載基準等の詳細は同係まで問い合わせてください。

時	期間・日時	場	場所
内	内容	講	講師
定	定員・募集人数	対	対象
¥	会費・入場料等		
持	持持物	他	その他
申	申込方法等		
問	問合せ先		

夢や生きがい、ほっとする話を紹介します

ほっとタイ夢

石川 敏子さん
(高棚町)



手紡ぎ・手織りの布づくりに魅入られ、手仕事に没頭する毎日

綿から糸を紡ぎ、藍や草木で染め、その糸を使って、高機(たかばた)とよばれる昔ながらの木製の手織り機で布を織る石川敏子さん。お話を聞きました。

子ども達と綿を栽培した教員時代

生まれも育ちも高棚です。私が幼い頃、母は畑で栽培した綿を使って半纏を作っていました。それを見ていたからでしょうか、成人し教員となり、50代で刈谷市の小学校の特別支援学級を受け持った際、ふと思いついて子ども達と綿を栽培する授業を企画したんです。皆で布団屋さんへ綿打ちの見学にも行きました。それをきっかけに私自身に糸や布を作ることに興味が生まれ、定年間際から手紡ぎ・手織りを習うこととなりました。

一反分の糸を数カ月かけて紡ぐ

綿から布を作るまでには多くの工程があります。大きく分けて、①糸車で綿に撚り(ねじり)をかけ、糸にする(右上写真)

②糸を染める
③布を織り、仕上げる
となります。どの工程も簡単ではなく、私は取り組み始めて7年たちますが、まだ道半ばと感じています。

特に③の機織りは、パターンパターンと優雅に機を操る姿をイメージしやすいですが、実はそこに至るまでの準備がとても大変。糸が何m必要なのかを計算式により算出し、糸巻きにその長さ分を手作業で巻き付けていったり、箆という、髪をとかす櫛のような形の道具に、経糸を2本ずつ通していったり(上写真)。8mの経糸を均一に張るために、半日かかる作業を3回やり直したこともあります。

▼糸車を回し糸を紡ぐ



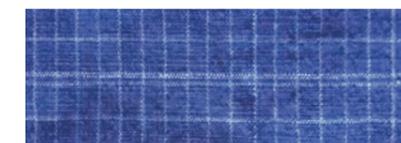
床に這いつくばりながら行う、足腰が痛くなるような作業です。

ミスを見つけたら直し、糸が切れたらつなぐ、を繰り返しながら、一反分の糸を数カ月かけて紡ぎ、布を織っていくのです。

表面の凹凸や陰影が大きな魅力

これだけ苦勞しても手紡ぎ・手織りへの思いが途切れないのは、やはり手作りの布にどうしてもなく惹かれるからです。均一でない糸の太さや機織りの際のわずかな力加減の違いによって、表面に凹凸や陰影が生まれて、織りあがった布には作り手の個性がはつきりと表れるのが魅力です。

今後は、経糸と緯糸が同じ密度となるような、より精緻な手仕事をを目指したいですね。体力の続く限り、精進していきたいと思っています。



格子柄と青色が美しい石川さんの作品

元気っ子アルバム

あじょうの
元気な子どもたち



濱田 佳恵ちゃん(1歳)

8月にお姉ちゃんになります。パパとママに元気と希望をくれるよっちゃん、いつもありがとう♡ずっと大好きだよ!

(浜富町)



齊藤 澄玲ちゃん(1歳)

元気いっぱいスマileyちゃん☆おばあちゃん・おじいちゃん・おじちゃん大好き!

(木戸町)



志賀 紘大くん(11カ月)

バナナ大好き、甘えん坊桃太郎さん。保育園でたくさん仲間を作って、鬼退治!?たくましく成長できるかな?

(大山町)



三浦 凜久くん(3歳)
凜桜ちゃん(1歳)

元気いっぱい大きくなっちゃんね!

(小川町)

